



赤磐医師会学術講演会

赤磐医師会長 滝澤貴昭
生涯教育担当理事 上野芳樹
赤磐医師会病院院長 佐藤敦彦

現在、専門学会において「難聴」は「高血圧」「肥満」「糖尿病」とともに認知症の危険因子のひとつに挙げられています。2020年には、予防可能な要因として「難聴」は大きな危険因子であると指摘がされ、ますます「難聴」と「認知症」との関連が注目されています。

最近では、対象要件を満たす高齢者を対象として、補聴器購入助成を導入している行政も増えていきます。赤磐医師会においても、この問題の重要性を踏まえ、この度、専門の先生をお招きし、講演会を開催することと致しました。医療関係者だけでなく、行政の方々とともに取り組む一歩として、是非ご参加いただけますようよろしくお願い申し上げます。

記

日時：令和5年7月19日（水）19:30～20:30

講演：『加齢性難聴と認知症との関連

～補聴器や人工聴覚器の話題も含めて～』

演者：川崎医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学

特任教授 假谷 伸 先生

場所：赤磐医師会病院4階会議室（会場視聴のみ）

対象：医療関係者・行政職員

※本講演会は岡山県医師会生涯教育講座（1.0単位）の認定を予定しております。

【カリキュラムコード：38 / 聴覚障害】

**** お申し込み ⇒ FAX086-955-8189 〆切7月12日（水）****

●ご氏名（ ）（ ）（ ）

※医師の方は医籍番号を下記へご記入下さい

（NO. ）（NO. ）（NO. ）

●所属機関名【 Tel. 】